



挑戦

小林市消防団女性部 全国女性消防 操法大会出場

日時: 令和元年 11月 13日 (水曜)
場所: 横浜赤レンガ倉庫イベント
広場 (神奈川県)

- ◆小林市女性消防隊
- | | |
|-----|---------|
| 隊長 | 横山 直子 |
| 指揮者 | 平木場 和枝 |
| 1番員 | 坂之下 由紀子 |
| 2番員 | 芝原 幸子 |
| 3番員 | 安達 秀子 |
| 4番員 | 岩切 亜委 |
| 補助員 | 佐土原 陽子 |

女性部は、約1年間の操法練習で深まった絆を胸に、地域防災のため、さらなる活躍を誓います。

※①消防隊：大会には消防団女性部から7人が女性消防隊として出場

※②消防操法大会：火災現場を想定し、消火活動における手順の正確性や的確での速さを競う大会

小林市消防団女性部は、平成11年に旧須木村消防団で組織され、合併により小林市消防団に改編されました。現在の団員数は12人。普段は、保育園などで火災予防啓発の紙芝居・寸劇を行うほか、操法大会・式典の運営補助など、防火や消防団の広報活動を年間通して実施しています。

そして、11月、女性部（消防隊※①）は消防技術の向上と地域消防活動の充実を目的とした『第24回全国女性消防操法大会（※②）』に宮崎県代表として出場しました。大会では大きなミスも無く練習の成果を発揮することができました。

女性部は、約1年間の操法練習で深まった絆を胸に、地域防災のため、さらなる活躍を誓います。



INTERVIEW ②

小林市消防団
団長 芝原靖彦さん

技術の向上だけではなく
成果が得られた

全国・県内でも女性消防団の活躍は目覚ましく、消防団への要求が複雑・多様化する現代では、女性ならではの視点や対応力が必要となることもあります。

今回の全国大会出場は、県の理事会で立候補し、選



INTERVIEW ①

小林市消防団女性部
部長 坂之下由紀子さん

女性消防団を知ってもらい
活躍の場を広げたい

出場するまでに多くの方にサポートをいただいたことに感謝しかありません。

おかげさまで、全国という舞台で大きなミスも無く、自分たちの操法が出来ました。



①小学校行事で救急救命について説明
②式典での女性部の行進

普段から部内の「和」を大切に活動していますが、操法の練習や大会とおして部内の絆がより深まったと感じています。

今後も次の目標を持って、女性部としての活動の幅を広げていきたいと考えています。しかし、団員が少ないため、まずは女性部の認知度を上げ、団員を増やしていきたいです。

女性消防団の活動は若い人だけでなく、子育てが一段落した人でも活動できることがほとんどなので、地域でのボランティア活動に少しでも興味のある方は、ぜひ声をかけてください。

女性団員 募集中!

地域防災のために、あなたにもできることがあります。一緒に活動してみませんか？

●問・危機管理課
TEL 23-1175



考の結果、その機会をいただきました。女性部にとつては操法をすることが初めてで、いろいろな苦労がありました。指導には県内自治体の女性消防団からも協力をいただきました。新たな繋がりも生まれました。

今後、自治体を越えた女性消防団の結束力は、より強固なものになっていくと信じています。

2年後には西諸地域で『県女性消防団員活性化大会』という大きなイベントに向かって女性部、そして市消防団全体が団結して活動を続けていきます。